

血液内科

部長 上村 由樹

【当科について】

2016年より当院に血液内科が設立し、5年が経ちました。

病院全体として、血液内科診療が定着してきたと思われまます。

当院では、もっぱら高齢者の血液腫瘍を中心に診療しています。高齢者は、他の疾患を複数合併していることが多く、多くの方が、標準的な化学療法での完遂が困難となります。治療によって疾患を克服できても、長期臥床のため、寝たきりになっては困ります。個々の患者に応じて、少しでもQOL（生活の質）の向上が図れる方法を模索することが重要です。当院の特性を生かし、治療中も適切なリハビリを行うことで、速やかな自宅復帰を目指すことに力を入れています。

【当科での過去診療疾患】

1. 急性（骨髄性・リンパ性）白血病
2. 骨髄異形成症候群
3. 悪性リンパ腫
（びまん性大細胞型B細胞リンパ腫、濾胞性リンパ腫、胃・直腸MALTリンパ腫、
バーキットリンパ腫、MTX関連リンパ増殖性疾患、血管内リンパ腫、胸水原発悪性
リンパ腫様リンパ腫、セザリー症候群、成人T細胞白血病リンパ腫）
4. 多発性骨髄腫
5. 骨髄増殖性疾患
（真正多血症、本態性血小板増多症、原発性骨髄線維症、慢性骨髄単球性白血病）
6. 慢性骨髄性白血病
7. T細胞大顆粒リンパ球性白血病
8. 慢性リンパ性白血病
9. 特発性血小板減少性紫斑病
10. 血栓性血小板減少性紫斑病
11. 後天性赤芽球癆
12. 自己免疫性溶血性貧血(AIHA)
 - a. 温式AIHA
 - b. 寒冷凝集素症
13. 凝固因子欠乏症
 - a. 後天性第V因子欠乏症
 - b. プロテインC欠損症
 - c. 自己免疫性出血病XIII/13
 - d. 後天性第XIII因子欠乏症
 - e. 後天性血友病A
14. POEMS症候群
15. 再生不良性貧血
16. TAFRO症候群
17. キャッスルマン病
18. 原発性マクログロブリン血症

【院内参加委員会】

1. 化学療法委員会

2. 輸血療法委員会
3. 臨床研修プログラム委員会

【院外参加委員会】

日本骨髄バンク 調整医師

高知県骨髄バンク推進協議会（高知ライオンズクラブ主催）副会長

【教育活動】

近森病院看護学科

龍馬学園看護学科

【論文】

タイトル	執筆者 共同執筆者	掲載誌 出版社	巻・号 ページ
免疫抑制療法が奏功した関節リウマチ続発性寒冷凝集素症	上村由樹、吉田剛、岡田光生	臨床血液	61 巻 7 号 740-744